

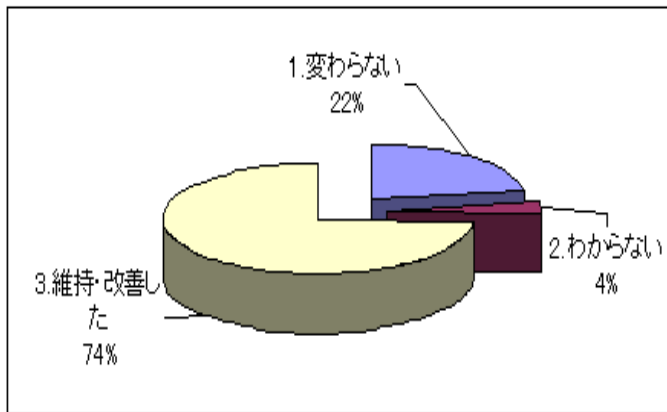
## 訪問介護 利用者アンケート調査概要

### <アンケート概要>

- アンケート実施期間……7/16～8/31
- 対象……訪問介護事業を展開している購買生協の内から 5 生協（パルシステム東京<東京>、コープかながわ<神奈川>、コープあいち<愛知>、福井県民生協<福井>、生協ひろしま<広島>）へ、利用者アンケートを実施。記述方法は、担当ケアマネジャーから利用者・家族への聞き取りを中心に行った。（ケアマネジャー1人あたり利用者5名程度に聞き取り）
- アンケート回収総数 579

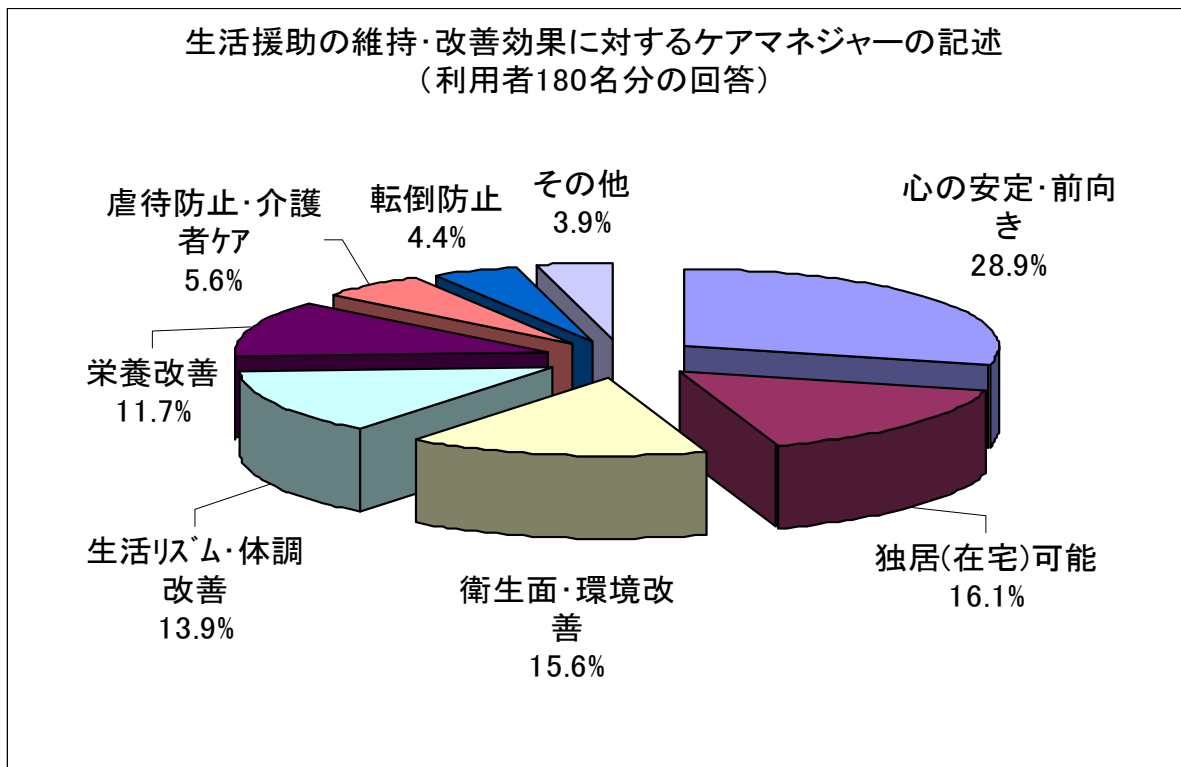
### <アンケート結果より>

Q.「訪問介護の生活援助サービスを利用して、利用者の心身の状態の維持・改善はすすみましたか(担当ケアマネジャーへの質問)」



・生活援助サービス提供する中で、74%の利用者に維持改善が見られたと回答。  
 ・改善の内容を記述で求めると、利用者の心の安定(前向きさ)、独居でも在宅生活が可能、衛生環境維持、生活リズム・体調改善、栄養改善、虐待防止・介護者ケア、転倒防止等などが上げられた。

### ①利用者の維持・改善効果の具体的内容について



## ②それぞれの項目の主な記述内容

### (心の安定・前向き)

- ・ ヘルパーを利用し一緒に調理できる。精神的にも安心できる。
- ・ 以前は自殺願望が強かったが、今は精神的にも落ち着いており安定している。
- ・ 軽い認知症の利用者でヘルパーの訪問が良い刺激となり心身の状態が安定した
- ・ 認知症状あり、一緒に調理、掃除をする事により心身の状態が維持できている。
- ・ 一緒に掃除をすることで交流を持ち、心の安定が計れた。
- ・ 調理を一緒に行うことで自分の役目が一つ持てるようになった。

### (独居(在宅)可能)

- ・ 障害を抱える息子と共に生活が続いている。
- ・ 難病により肢体不自由だが、ヘルパー援助により一人暮らしが成り立っている
- ・ 独居で体が不自由な為生活援助がないと生きていけない。援助があるから独居生活が成り立っている。
- ・ 独居生活が維持できている。

### (衛生面・環境改善)

- ・ 収集癖があり室内の清潔が保てなかったが、ヘルパーが定期的に入ることで清潔が保てるようになった。
- ・ 不規則な食事を改善し下痢、便秘が解消している。環境整備を行い転倒が減っている。定期的なポータブル処理で室内の衛生状態が改善している。
- ・ 賞味期限切れの食材の処分、身体への負担減
- ・ 環境整備、体調管理、身体清潔が出来ている

### (生活リズム・体調改善)

- ・ ヘルパーと一緒にいる事で、身体を使う機会が増えた。
- ・ 膝や肩の悪化防止につながっている。
- ・ 日中独居の為家族に代わりヘルパーさんと一緒に家事を行う事ができる
- ・ 嚥下能力に応じた食事ができるようになり、結果、胃ろう抜去できた。
- ・ ヘルパーと一緒にいる事で、身体を使う機会が増えた。

### (栄養改善)

- ・ 共に調理をすることで自分の好みの味付けができて、以前より食べられるようになった。
- ・ 寝たきりで日中独居であるが、昼食をきちんと摂ることができている。
- ・ 目が不自由だが自宅で温かい食事が摂れるようになった。
- ・ 食事が定期的に摂取できるようになり体調がよくなった。

### (虐待防止・介護者ケア)

- ・ 生活援助があるので、虐待の悪化が防げている。
- ・ 生活援助を継続して受けることで、介護者の健康が維持、介護負担軽減できている。介護者の精神的な安定も図れ、在宅生活の維持が出来ている
- ・ 介護者(夫)ではできない環境整備等の向上

- ・ 介護者の負担軽減。在宅維持につながっている

(転倒防止)

- ・ けが、転倒減る
- ・ 室内整備ができ、安全な移動ができる
- ・ 片麻痺のため買物など大きな物を持つての移動が大変。転倒予防して維持できている。